

# 農繁期における交通事故防止



## トラクター運転時のポイント

### ①「安全な速度で」

トラクターは重い装置を取り付けているため速度が早いと、曲がったり、急に止まることが難しくなります。  
道路は低速で走行しましょう。

### ②「傾斜地に注意を」

坂道などの傾斜地はバランスを崩し、転倒しやすくなります。  
無理に曲がろうとするのはやめましょう。

**安全確認！**  
**安全運転！**

**操作ミスが事故につながります！**

### ③「早期に危険察知を」

エンジンの音により、付近の物音が聞こえにくくなります。周りの状況をよく見て、早期に危険を察知しましょう。

### ④「夜間は早めの点灯を」

夜間は周囲が見えなくなり、大変危険です。早めにライトを点灯し、運転には十分気をつけましょう。

農作業車の交通事故防止のための

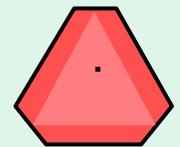
**対策・準備**

はできていますか？

対策  
1

### 低速車マークや反射板を取り付ける

道路では、後続車にわかりやすい位置に「低速車マーク」や「反射板」を取り付けましょう。  
運転前に泥などで汚れていないかの確認を忘れずに行いましょう。



低速車マーク

対策  
2

### シートベルトの着用と安全キャブの装着

運転中は必ずシートベルトを着用しましょう。  
また、救命効果の高い安全キャブや安全フレームが付いているトラクターを利用しましょう。

安全キャブ



対策  
3

### ブレーキ連結の確認

道路走行前に必ず左右のブレーキを連結しましょう。  
ブレーキ連結をしていないと、ブレーキを踏んだ時に急旋回して転落・横転する事故につながる恐れがあります。